

令和4年度

新発田市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

令和4年度事業報告書

初めに

令和4年度も第2期地域福祉（活動）計画に基づき、「すべての市民が住みなれた地域でともに支え合い、安心して暮らせる福祉の地域づくり」の基本理念のもと、地域の方々や関係機関・福祉団体と協働して活動を進めてまいりました。

しかし、核家族化や少子高齢化の進行、住民相互のつながりの希薄化など、社会環境の変化が急速に進むなかで、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたことから、感染予防対策を講じるために「事業の縮小」や「活動の制限」を余儀なくされた1年でもありました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響から介護保険事業における収益が大きく減少したことに加えて、近年の福祉センターの指定管理の終了や中央地域包括支援センターの圏域の縮小によって人件費負担が増加する等、法人運営は非常に厳しい状況が続いています。

このような中でも、令和4年8月豪雨災害で被災した村上市及び関川村に対する支援活動や、4年振りに開催することができたボランティアフェスティバルをはじめ、サロン活動のように従来から大切にしてきた「対面」での活動にも住民の理解と協力を得ながら徐々に従来の活動を取り戻すことができました。

生きづらさを抱える方への支援、福祉教育の推進、権利擁護の普及啓発、地域防災に向けた体制づくりなど、計画した事業についてはおおむね実施することができ、地域や個人では解決することが困難な課題について住民及び関係機関と連携しながら解決を図ることができました。

全体として、コロナ禍においても、感染予防対策をとり、参加する皆様からも協力をいただきながら計画した事業についてはおおむね実施することができました。

事業概要

当協議会の5つの基本理念（市民ニーズ基本の原則・市民活動主体の原則・民間性の原則・公私協働の原則・専門性の原則）に基づき、令和4年度重点事項として取り組んだ5項目の内容について報告いたします。

【重点事項 ①】 少子高齢化や障がい者に対応した地域での支え合いづくり

見守り・支え合い推進事業

コロナ禍で活動が制限される中、日常生活の中で行える見守り活動については引き続きそれぞれのできる範囲での活動が継続されました。

令和4年度においてはコロナ禍により思うような活動ができない中にも新規に加入をいただき、見守り活動に対する意識の高さがうかがえました。

また、「地域みまもり隊の集い」を開催し、市高齢福祉課による講座と三流亭楽々さんによる落語を通して、見守り活動の啓発に努めました。

令和4年度末時点

団体： 173団体・1,773人 （4団体・13人の増）

個人： 143世帯・161人・3匹 （13世帯・9人の増）

地域みまもり隊の集い

日時：令和4年9月9日（金）13：30～16：00

場所：新発田市生涯学習センター

参加者：129人

ふくし出前講座事業

小学校及び中学校の校長会や、自治会・町内会等に福祉教育に関する周知に努めた結果、福祉関係機関と連携し、学校や地域での福祉に触れる機会を増やすことができました。

令和4年度においては、回数が18回増の89回の派遣を行い、特に地域への防災の講座や、企業・団体への講師派遣の回数が増となっています。

放課後等デイサービス事業

複合型福祉施設“ほのぼの家族”において、障がい児が放課後や夏休みなどの長期休暇時に安心して過ごすことのできる場を提供しました。

令和4年度においては、コロナ禍の影響から利用の自粛等が多く昨年に引き続き利用者数の減少となりましたが、年度末には新規の相談が複数入るなど利用者の感染予防に対する意識の変更もうかがえる状況となりました。

《利用者の状況》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
延利用者数	2,750人	2,427人	2,213人

ボランティア活動推進事業

ボランティア連絡協議会の事務局を担うとともに、様々なボランティアへのニーズに対応するため、相談対応や各種講座等を開催しましたが、令和4年度においても大きく活動を制限されましたが、「ボランティアフェスティバル」については、感染対策を十分にとりながら4年ぶりに開催することができ、多くの市民の参加をいただきました。

また、「ふくしの集い」についても昨年に引き続き、市民文化会館を会場に開催しました。

また、手話体験講座をはじめとした初心者向けボランティア講座（きっかけ講座）については感染対策を充分に行いながら実施することができました。

○ボランティアに関する講座及びセミナーの開催

- ・災害ボランティアセンター設置訓練（新発田市総合防災訓練）
（訓練参加 19人、一般来場者 275人）
- ・「地域とつくる防災フォーラム」（災害ボランティア講座 初級編）
（受講者 129人）
- ・災害ボランティアセンター模擬訓練（災害ボランティア講座 初中級編）
（受講者 30人）
- ・災害ボランティア連絡会議（災害ボランティア講座 上級編・3回開催）
（受講者 延べ67人）

○ボランティアに関する交流及びネットワークづくり

- ・新発田市ボランティア連絡協議会の運営（団体 84団体、個人 8名）
- ・「地域みまもり隊の集い」の開催（参加者 129人）
- ・「ふくしの集い」の開催（参加者 216人）

○ボランティアフェスティバルの開催

- ・令和4年10月8日（土）参加者 1,232人

○24時間テレビチャリティー活動の実施

- ・募金額（143,544円）

○ボランティア講座の開催

- ・きっかけ講座（全5講座）受講者 延べ33人

【重点事項 ②】 健やかな子育てと若者世代への支援

福祉教育推進事業（ふれ愛ワークキャンプ・Summer 倶楽部ふくし）

【ふれ愛DAYキャンプ】 参加者 49人

従来の1泊2日のキャンプを1日の体験とし、金融機関から講師を招いてのキッズマネースクールや牧場での酪農体験。地域文化とのふれあいとして菅谷不動尊の散策や障がい者スポーツの「卓球バレー」体験などをとおして福祉への関心を育てる学びの場として実施しました。

【Summer 倶楽部ふくし】 参加者 26人

中学生・高校生・専門学校生・大学生を対象に、講座や体験活動を通じて地域共生社会について自らが主体となって学び・考え・行動する中で、地域社会への理解と関心を高めることを目的に実施しました。

- ・楽しい手話教室
- ・子育て支援体験
- ・発達障害についての理解を深める
- ・車いすバスケの体験
- ・24時間テレビ街頭募金への参加

若者自立支援事業

様々な理由から生きづらさを抱える若者が、安心して「想い」や「情報」を共有し不安の解消や、社会につながるための第一歩となる居場所の運営を行いました。また、その親の不安解消や親同士の交流等を目的に親のサロンも併せて開催し、総合的な不安の解消につとめました。

- ・ボランティア体験 838人
- ・若者交流会 269人（19回）
- ・親のサロン 46人（6回）

子育て支援センター（ベビープログラム、・ほのぼの家族出張ひろば）

複合型福祉施設“ほのぼの家族”において、子育て支援センターを開設し、子育て中の家族の支援としてプレイルームの開設や一時預かり（子どもデイサービス）、保育士による育児相談等行いました。

利用人数を制限するなど予防措置を行いながら事業を継続し、初めて母親になる方の悩みの解消や孤立の解消等を目的とした「BP」事業についても年4回実施しました。

子育て支援事業として、金蘭荘において「出張広場」を月2回開設しました。

令和4年度においては、子育て支援センターの利用はコロナ禍の影響から昨年に引き続き減少となりましたが、こどもデイサービスについては、年々増加の傾向が続いています。

《利用延べ人数（人）》

事業名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地域子育て支援センター	4,292人	3,394人	3,100人
子どもデイサービス	184人	200人	259人

【重点事項 ③】住民主体による健康増進や介護予防活動の推進

ふれあい・いきいきサロン事業

在宅高齢者の社会的孤立の解消や生きがいがづくり、閉じこもり防止、健康の維持向上等を図ることを目的に、地域のボランティアが主体となって行うサロン活動について、設立や活動維持の支援を行いました。また、市の行う介護予防事業「ときめき週1クラブ」についても連携して高齢者の健康の維持向上に努めました。

令和4年度についてはコロナ禍から休止 感染予防に対する意識の向上や、生活の正常化を望む機運からサロン数の追加が見られ、市民活動の回復が伺える結果となりました。

《サロン数》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開催サロン数	121 箇所	116 箇所	118 箇所

中央地域包括支援センター運営事業

令和4年度から市による圏域の見直し・縮小があり、人員規模を縮小しての事業となりました。これまで困難ケース等が集中していた圏域を分割したことで、地域に直接出向いての業務に振り向ける時間がこれまでより取ることができ、より、地域の課題に寄り添った事業を推進することができました。

認知症に関する講座を17回、366名に実施し、認知症の理解に関する啓発や、認知症見守り登録の方の地域ケア個別会議を4回開催しました。また認知症に関する地域ケア圏域会議を開催し、認知症の相談や認知症の方の集える場として「認知症カフェ」の立ち上げ支援を行い、ボランティアや新発田病院付属看護学校の看護学生のオレンジサークルと協働し、ボランティアセンターで毎月1回開催を支援しました。市と協働し地域の支え合いの仕組み作りと担い手発掘のために「おたがい様講座」を、高齢者の権利を守るために警察と協働して「詐欺被害防止のための講座」を開催しました。いつまでも住み慣れた地域でその人らしく自立した生活が送れるように介護予防セルフケアを意識したケアプランを作成しました。

介護保険事業

生活機能の維持・向上を図るため、運動機能向上や認知機能低下予防など本人、家族、担当ケアマネジャーと連携して計画を作成し、常にその人らしい自立支援に着目したサービスに取り組みました。新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全にサービス提供ができるよう努めました。

令和4年度は、コロナ禍での利用控えや市の介護予防事業の推進等により特にデイサービスセンター事業において利用が大きく減少する結果となりました。

また、令和5年度末で事業の終了を決定している豊浦デイサービスセンターと訪問介護事業については、関係する事業所等への説明を丁寧に行い、利用者のスムーズな移行に向けての準備をおこないました。

【重点事項 ④】地域での防災・防犯力の強化や避難行動要支援者への支援

災害に備えた体制整備

令和4年度においても新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、地域の総会等が中止となる中、災害ボランティアの育成に努めるとともに、避難行動要支援者個別支援計画の作成や避難所運営委員会の設置に向けて地域支援を行いました。

○災害災害ボランティアの育成

- ・災害ボランティアセンター設置訓練（新発田市総合防災訓練）
（訓練参加 19人、一般来場者 275人）
- ・「地域とつくる防災フォーラム」（災害ボランティア講座 初級編）
（受講者 129人）

- ・災害ボランティアセンター模擬訓練（災害ボランティア講座 初中級編）
（受講者 30人）
 - ・災害ボランティア連絡会議（災害ボランティア講座 上級編・3回開催）
（受講者 延べ67人）
- 避難所運営委員会設置に向けた地域支援
- ・避難所運営委員会設置済 7地区
 - ・設置に向けて準備 6地区

【重点事項 ⑤】利用者のニーズに応じた福祉サービスの量と質の確保

総合相談事業

社会福祉士を中心とした地区担当制を構築し、あらゆる生活課題の支援に向けての相談を受け付けました。また、市内17地区に対して引き続き担当職員を配置し、地域からの相談の窓口とし、地域ニーズを的確に把握し支援を行いました。

また、空家予防事業による「暮らしと住まいのふくし相談会」を2回開催し、個々の不安の解消に努めました。

《相談件数》

開催日	相談件数	相談者数	相談延べ数 相談1件で複数内容あり
①令和4年7月24日	12	13	25
②令和5年3月26日	20	27	31

成年後見支援事業

相談窓口（成年後見センター）を設置し、一般の相談を受け付けるとともに、地域や企業からの要請による勉強会や、包括支援センター等関係機関との連携を行いながら制度の周知、活用に努めました。

○成年後見センターの運営（相談件数 新規116件、継続779件）

- ・支援者向け研修会・連絡会の開催
- ・法律相談会の開催
- ・市民後見人養成講座の開催（受講者 8名）
- ・出前講座
- ・運営委員会の開催

○法人後見事業

《受任状況》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
法人後見運営委員会審査件数	2件	2件	1件
受任件数	10件	8件	9件
終了	2件	3件	0件

孤立化による空家の増加を予防する多世代参加型プログラム開発事業

平成30年度から中央共同募金会の助成を受けて、高齢者の社会的孤立の予防・解消を目指し、各種士業団体、医療関係、建築関係、ふくしの関係機関や団体、そして行政等によるネットワークを構築し協議及び検討を行いました。

また、既存の事業を包括的に行うことで、一つの視点では見逃してしまう事柄を複数の事業の切り口から取り組むことで様々な生活課題に対応しました。

《主な取り組み》

事業名		令和2年度	令和3年度	令和4年度
STOP 特殊詐欺！あんしん貸出事業	貸出数	14	8	10
緊急時あんしんお出かけ準備事業	販売数	11	3	29
エンディングノート「私の人生ノート」事業	頒布数	51	52	55

次に主な事業の実績について報告いたします。

※以後ページ数のみ記載

- 1 **法人運営事業** 〈資料2 令和4年度決算資金収支明細書 P1に掲載〉
市並びに関係各機関との連携のもと、民間福祉活動の重要性について市民の理解を深め、市民ニーズに適応した社協活動の推進と関連団体等の活動支援に努めました。

(1) 理事会、監事会及び評議員会の開催（会場 ボランティアセンター）

本会の組織、事業、財政等の適正な運営を図り、総合的な企画や調整等を行うため、理事会、監事会及び評議員会を開催しました。

● 理事会 4回開催

第1回	令和4年	5月31日	(火)
第2回	令和4年	11月25日	(金)
第3回	令和5年	1月6日	(金) (書面による決議)
第4回	令和5年	3月15日	(水)

● 評議員会 3回開催

第1回	令和4年	6月15日	(水)
第2回	令和4年	12月8日	(木)
第3回	令和5年	3月23日	(木)

● 評議員選任委員会

令和5年 3月 20日 (月)

(2) 新発田市社会福祉協議会会員の拡充と会費の確保

社会福祉協議会・社会福祉協議会の行っている福祉事業等に対する市民の理解を深めるため、自治会の総会や、事業等で地域に出向いた際に会費を活用した地域活動助成について説明等行ってきましたが、令和2年度から新型コロナウイルスの感染拡大により、協力依頼の時期が変更になったことや、経済活動や行動の自粛等により減少した世帯数については持ち直しましたが、会費については経済活動の減退等から昨年につき減少となっています。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
加入世帯（世帯）	24,953	29,881	29,542
会費（円）	8,411,430	8,364,923	8,148,526

(3) 職員研修の充実

職員の専門知識・技術を高めるため、職員研修の充実に努めました。

※本資料 38 ページ「令和4年度職員研修会等参加状況」を参照

2 総合的事業

(1) 地区福祉活動計画事業 〈 P 4 〉

2期計画の推進に向けて引き続き地域との顔の見える関係を大切にしながら、それぞれの地区の実情に合わせた活動を行いました。

令和4年度においては、各地区とも新型コロナウイルスの感染予防意識の向上や、感染状況の落ち着いた中、総会や懇親会等も再開の動きがみられ、地域の活動も活発化が進む中、地域の役員等と連絡を取りながら地域課題の把握に努めました。

①地区担当職員を引き続き配置しました。

②社協会費を原資とした支援制度を実施し、各地区の計画推進を支援しました。

助成地区14地区 1,510,000円

③地区懇談会の開催 開催 1地区 1回 (五十公野地区)

④各地域包括支援センターが取り組む「地域ケア会議」に3回参加し、地域課題の解決に向けた支援をおこないました。

※毎年実施している地区福祉活動計画推進連絡会議については令和3年度に続き令和4年度においても新型コロナウイルスの感染拡大を予防するため中止としました。

(2) 孤立化による空家の増加を予防する多世代参加型プログラム開発事業 〈 P29 〉

高齢者の社会的孤立の予防・解消を目指し、社会的孤立からそれまで住んでいた住居が空家に至る過程を連続的にとらえ、つながりの再構築から終末期であってもその人の尊厳が守られたくらしの実現を目指し各種士業団体、医療関係、建築関係、ふくしの関係機関や団体、そして行政等によるネットワークを構築し協議及び検討を行いました。

主な実施事業

○「暮らし」と「住まい」のふくし相談会について

開催数：2回

開催場所：新発田市ボランティアセンター

① 令和4年7月24日の実績

相談件数： 12件

相談者数： 13名

相談延べ数： 25件 ※相談1件で複数の内容あり

② 令和5年3月27日の申込状況

申込件数： 20件

相談者数： 27名

相談延べ数： 31件 ※相談1件で複数の内容あり

○セカンドライフ応援講座について 5講座 (各講座定員30名)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者 (講座回数)	241人 (8回)	148人 (6回)	69人 (5回)

《セカンドライフ応援講座内容》

	日時/場所	内容	講師
1	令和4年9月28日(水) 14:00~15:30 新発田市ボランティアセンター 参加 14名	空き家対策と空き家バンク ~予防として出来ること、 空き家の利活用講座~	新潟県宅地建物取引業協会 新発田支部長 石井 政治 様 新発田市建築課空家・住宅対策 係
2	令和4年10月4日(火) 14:00~15:30 五十公野コミュニティーセンター 参加 15名	あなたの骨は大丈夫? ~骨密度測定と健康な足腰ト レーニング~	認定NPO法人 新発田市総合型地域スポーツク ラブ とらい夢 様
3	令和4年10月19日(水) 14:00~15:30 東豊コミュニティー防災センター 参加 12名	高齢期・老後における生活設計 人生ノートを活用して	新潟県金融広報委員会 鳥山 世那 様 (金融広報アド バイザー) 新発田市社会福祉協議会
4	令和4年11月1日(火) 14:00~15:30 住吉コミュニティーセンター 参加 14名	セカンドライフの楽しみ方 ~栄養とプランター菜園~	株式会社 せいだ(とんとん) 新発田市社会福祉協議会
5	令和4年11月16日(水) 14:00~15:30 新発田市ボランティアセンター 参加 14名	・健康長寿はお口から?!~高 齢期の口腔ケア~ ・「もしも」の時の自分のきも ち	新発田歯科医師会 新発田市社会福祉協議会

○生きづらさを抱える若者向け「ふれ就活応援講座」

	令和3年度		令和4年度	
	前期	後期	前期	後期
受講者(講座回数)	68人(6回)	※中止	69人(7回)	99人(8回)

《ふれ就活応援講座 前期7講座(各講座定員10名)》

	日時/場所	内容	講師
1	令和4年6月6日(月) 10:00~11:00 新発田市ボランティアセンター 参加 13名	自己理解 演題「新たな気づきを通して自 己理解を深めよう!」	新発田市社会福祉課生活支援係 主任 石井 健太 様
2	令和4年6月9日(木) 10:00~11:30 サンブレッジしばた 参加 11名	体力づくり・コミュニケーション 演題「レクリエーションスポー ツに挑戦しよう!」	認定NPO法人 新発田市総合型地域スポーツク ラブとらい夢様
3	令和4年6月16日(木) 13:30~15:00 農園(川東地区上三光) 参加 11名	自然体験 演題「二王子の麓で自然に触れ よう!野菜種まき農業体験」	スローファーム二王子岳 様
4	令和4年6月20日(月) 13:30~15:00 新発田市ボランティアセンター 参加 15名	ペン字体験 演題「書いて学ぼう、ペン字の おもしろさ!」	書道師範 高橋 正美 様
5	令和4年6月22日(水) 14:00~15:30 新発田市ボランティアセンター 参加 12名	仕事体験(ガソリンスタンド業 務) 演題「すべての仕事には価値が ある!第1弾 プロから学ぶ仕 事体験」	有限会社 庭山石油商会 様

6	令和4年6月28日(火) 10:00~11:30 本社事務所 参加 11名	仕事見学(屋根・外壁等工事) 演題「すべての仕事には価値がある!第2弾 プロから学ぶ仕事見学」	株式会社マトー 代表取締役 間藤 秀一 様
7	令和4年7月4日(月) 10:00~11:30 新発田市ボランティアセンター 参加 12名	食生活・口腔ケア 演題「自分らしく健康でありたい あなたに贈る生活の必要知識!」	新発田市社会福祉協議会 管理栄養士 目黒 敦也 歯科衛生士 三林 麗那

《ふれ就活応援講座 後期8講座(各講座定員10名)》

	日時/場所	内容	講師
1	令和4年10月26日(水) 10:00~12:00 新発田市ボランティアセンター 参加 15名	自己理解・ストレスケア 演題「気づきを通して深めよう!自己理解とストレスケア」	新発田市社会福祉課生活支援係 主任 石井 健太 様 市健康推進課地域保健第1係 保健師 伊藤 晴恵 様 保健師 瀬賀 和也 様
2	令和4年11月2日(水) 10:00~12:00 体験先農家(米倉地区) 参加 9名	就労体験(農業) 演題「すべての仕事には価値がある!第1弾 農業体験Part1~山芋掘り~」	小林 奈保子 様 下妻 航 様
3	令和4年11月4日(金) 9:30~12:00 赤谷サイクリングロード 有機の里交流センター 参加 12名	体力づくり・創作体験 演題「秋を感じる田園ウォーキングとXmasランタン作りに挑戦!」	石井 正博 様
4	令和4年11月9日(水) 10:00~12:00 体験先農家(紫雲寺地区) 参加 11名	就労体験(農業) 演題「すべての仕事には価値がある!第1弾 農業体験Part2~ねぎ収穫~」	小川 光之 様
5	令和4年11月15日 (火) 10:00~12:00 なかの牧場(菅谷地区) 参加 13名	就労体験(酪農) 演題「すべての仕事には価値がある!第3弾 酪農体験を通じた仕事理解」	なかの牧場 中野 浩一 様
6	令和4年11月22日(火) 10:00~11:30 新発田市ボランティアセンター 参加 17名	接客マナー 演題「サービスのプロから学ぶ接客マナー 接客とおもてなしの心得とは」	三福運輸株式会社代表取締役 道の駅加治川 駅長 五月女 奈緒美 様
7	令和4年11月28日(月) 10:00~11:30 道の駅加治川 参加 14名	職場見学 演題「すべての仕事には価値がある!第4弾 接客サービスの仕事を学ぼう」	三福運輸株式会社代表取締役 道の駅加治川 駅長 五月女 奈緒美 様
8	令和4年12月2日(金) 10:00~12:00 農園(川東地区上三光) 参加 8名	自然体験 演題「二王子山の麓で自然に触れ一人娘(大豆)の成長を感じに行こう!」	スローファーム二王子岳 様

○あんしんパック事業

①『私の人生ノート事業』

人生の最期をどのように過ごしていきたいのか、その意思を表明するツールとして令和元年度に作成した「私の人生ノート～あんしんハンドブック～」を活用し、終末期医療（延命治療の可否）のあり方を問う「リビングウィル」や遺言、生前整理、社会関係、介護、所有資産などのエンド・オブ・ライフプランの普及啓発、個別支援及び相談支援を行う。
頒布価格 1,000 円（税込み）

②『STOP 特殊詐欺!!あんしん貸出事業』

悪質な電話による詐欺被害を未然に防ぐことを目的に、現在使用している電話機を活用して「通話録音メッセージの自動アナウンス」「通話録音」「緊急連絡ボタン」などの機能がある機器を有料で貸し出します。

③『緊急時あんしんお出かけ準備事業』

- 緊急時あんしん準備リストを無料で配布する（HP でダウンロード可能）
- 緊急あんしんバッグ（あんしんサポート含む）
 - ・【防水】リュック型 20L（円柱タイプ） 2,000 円（税込）
 - ・【難燃・防水】リュック型 22L（角型・全開タイプ） 4,000 円（税込）

※本事業専用の「緊急あんしんバッグ」の購入者には希望確認を行い、あんしんサポートとして、緊急時あんしん準備リストに基づいた「あんしん代行（買い物支援）」、電話で月 1 回の「あんしんコール（安否確認）」年 1 回の「あんしん訪問（バックの中身の確認と更新）」を行います。

○利用者一元管理システムの導入

あんしんパック事業をはじめ地域福祉課で行う個別支援事業の利用者の情報を一元的に管理することで、1 回の相談で複数の支援に繋ぐことがよりスピーディーに行うことができる。

（3）広報活動の推進 〈 P 65 〉

市民に社会福祉協議会や福祉関係の最新の情報を提供するため、広報紙「しばた社協だより」（ボランティアだよりも併載）を中心に、社協独自のホームページ等を通じ広報に努めました。

- 「しばた社協だより」 毎月 15 日定期発行 計 12 回（全世帯に配布）

（4）援護事業 〈 P 32 〉

多様化する社会情勢の中、要保護世帯のニーズに対応するため民生委員児童委員の協力を得て、次の事業を行いました。

- 生活福祉資金貸付事業（県社協の委託事業）
- 小口資金の貸付事業（自主事業） 〈 P35 〉

貸付件数等

	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
生活福祉資金貸付事業	11	5,149,000	3	553,000	6	1,150,000
小口資金貸付事業	78	1,917,500	105	2,721,000	100	2,612,000

- 生活福祉資金特例貸付事業（県社会福祉協議会の委託事業）

新型コロナウイルスの影響を受けて、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯等を対象とする生活福祉資金貸付事業（緊急小口資金及び総合支援資金）を行いました。

○緊急小口資金特例貸付 貸付件数 40件 貸付総額 6,200,000円	○総合支援資金特例貸付 貸付件数 25件 貸付総額 12,040,000円
--	---

（5）ボランティアセンターの管理運営 〈 P 136 〉

ボランティアセンターを拠点に、市民各層が自主的で継続的なボランティア活動が可能となるよう、ボランティアセンターの効率的な利用を図るとともに、講習会や研修会を開催し、市民各層が幅広いボランティア活動に取り組まれるように努めました。

《ボランティアセンターの利用状況》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
午前の利用者	9,659人	10,421人	12,610人
午後の利用者	9,233人	9,173人	10,187人
夜間の利用者	2,902人	3,199人	3,233人
総合学習による利用	36人	53人	194人
計	21,830人	22,846人	26,224人

（6）生活困窮者就労準備支援事業 〈 P19 〉

市の委託を受けて「生活困窮者就労準備支援事業」を実施し、さまざまな理由から就労に就くことが困難な方の就労準備についての支援を行いました。

令和4年度においては利用者が17名、このうち終了が4人となりました。

《利用状況》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	14人	24人	17人
新規利用者数	7人	14人	4人
終了者数	4人	11人	4人

《セミナー・研修会・説明会》

	日時/場所	内容	講師
1	令和4年6月19日（日） 13:30～15:30 新発田市ボランティアセンター 参加 56人 (来場 40人・オンライン 16人)	不登校・ひきこもりを考えるセミナー 「立ち止まるキミへのメッセージ ～ありのままで大丈夫、キミらしさを大切に！～」	1部講師、2部聞き手 新潟県子どもの発達と不登校の会「アールベルの会」 代表 西 伸之 様 2部話し手 SunnySMILE 様
2	令和4年10月23日（日） 13:30～15:30 学習センター講堂 参加 86人 (来場 63人・オンライン 22人)	若者支援セミナー 「ひきこもる心を理解する！ ～本人や家族、関わる人すべてのために～」	聞き手 新潟大学歯学部口腔生命福祉学科 准教授 中村 健 様 話し手 NPO 保人 KHJ にいがた「秋桜の会」 副理事 井浦 一彦 様 ひきこもり経験者 3名

【その他】

- ・若者交流会 (感染の拡大を受けて中止 5 回)
開催数 19 回／参加者数 269 名
- ・親のサロン
開催数 6 回／参加者数 46 名
- ・ボランティア活動
参加回数 837 回

(7) 日常生活自立支援事業 (P10)

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が不十分な方々に自立した地域生活が送られるよう福祉サービス利用援助、日常的金銭管理、書類の預かりなどの援助を行いました。

《相談件数》

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
相談件数	1,368 件	1,857 件	1,958 件

《総契約件数》

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
総契約件数	32 件	29 件	30 件

(8) 成年後見支援事業 (P23)

○成年後見センターの運営

市の委託を受けて「成年後見センター」を運営し、市民の方や関係機関に向けて相談支援を行い、併せて制度に関する普及啓発のため研修会や出前講座、広報の発行を行いました。

《相談件数》

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
新規相談件数	134	117	116
継続支援件数	535	453	779

- ・新発田市成年後見センター支援者向け研修会及び連絡会 (2 回実施)
- ・出前講座 (1 回実施 延べ 25 名参加)
- ・成年後見セミナーの実施 (42 名参加)
令和 4 年度成年後見セミナー in しばた (令和 4 年 12 月 2 日開催)
講師：弁護士法人一新総合法律事務所 新発田事務所 中川 正一 氏
- ・法律相談会 (令和 4 年度は相談依頼無し)
相談員：新発田中央法律事務所 弁護士 吉村 一洋 氏
- ・運営委員会の開催
後見人等の受任適否を諮るため、運営委員 5 名を選任し、必要に応じて「運営委員会」を開催した。
日 時：令和 5 年 3 月 24 日 (金) 11:00～12:00

・市民後見人養成研修

「基礎・実務研修」

- ・期 日：令和4年8月31日（水）～12月26日（月）全16日
- ・会 場：ボランティアセンター

《受講状況》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者（参加者）	12名	12名	8名

※研修終了者のうち、法人後見支援員の登録 24名

○法人後見事業

平成28年10月に家庭裁判所に法人後見人等の名簿登録を行い、法人として後見業務ができる体制を整備し、継続的・組織的な支援を必要とする方の相談対応・受任をおこないました。

《審査・受任件数》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
法人後見運営委員会審査件数	2件	2件	1件
受任件数	10件	8件	9件
終了	2件	3件	0件

(9) 産学官民連携地域型「中間支援組織」の構築事業

市が進める「産学官民連携地域型中間支援組織」の構築事業については、地域住民の目線に立ちながら、そこに住む人たちが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、協力してきました。

(10) ふくし教育の推進 〈P74〉

令和4年度は年度当初に小学校及び中学校の校長会に福祉教育に関する資料（メニュー）を提出し、社協で行う福祉教育の周知に努めました。

《「ふくし出前講座」への講師派遣》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
小学校	41	45	45
中学校	3	6	8
高校、大学	2	3	8
地 域	4	6	10
その他	7	11	18
合計	57	71	89

《ふれ愛ワークキャンプの実施》

- ・対 象：小学4・5・6年生、中学生
- ・期 日：令和4年8月10日・8月26日

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加者	—	42人	49人

《Summer 倶楽部ふくしの開催》

・対象：中学生・高校生・専門学校生・短大生・大学生

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者	27	38人	26人

《Summer 倶楽部ふくし 内容》

	日時/場所	内容	講師
1	令和4年8月5日(金) 19:15~21:00 新発田市ボランティアセンター 参加 2名	楽しい手話教室	新発田手話サークル
2	令和4年8月6日(土) 9:30~12:00 新発田市ボランティアセンター 参加 2名	子育て支援	子育てサロンなないろ
3	令和4年8月11日(木) 9:00~12:30 五十公野コミュニティセンター 参加 8名	発達障がいについて理解を深める	新潟いなほの会「キューブ」 新潟音楽療法士協会 NPO 法人新発田市総合型地域スポーツクラブとらい夢
4	令和4年8月24日(水) 13:00~16:00 サン・ビレッジしばた 参加 3名	REAL☆車いすバスケ ~ みんなで車いすバスケットボール~	新潟 '81 車椅子バスケットボールクラブ
5	令和4年8月28日(日) 13:00~18:00 イオンモール新発田 参加 11名	24時間テレビ45「愛は地球を救う」街頭募金 ~会いたい! ~	

(11) 「ふくしの集い」 開催事業 < P2 >

- ・期 日：令和4年11月29日(火)
- ・会 場：新発田市民文化会館 大ホール
- ・備 考：基調講演
「広がれ！てへぺろの輪～認知症の方とつくる注文を間違える料理店」
講 師：小国 士郎 氏
- ・参 加：129人

(12) 表彰事業 < P2 >

従来の菅原ボランティア基金助成及び小嶋福祉賞基金顕彰においては、運用益を活用しながら事業を行ってきましたが、金利の低迷により、運用益が見込めなくなったことから、当協議会が行う他の表彰事業と一体化し、功労のある方を表彰しました。

- ・日 時：令和4年11月29日(火) 13:00~
- ・会 場：新発田市民文化会館 大ホール
- ・表彰者：民生委員児童委員功勞 1名
社会福祉事業・ボランティア活動功勞 個人14名 ・ 団体2団体

(13) 災害に備えた体制整備

〈 P 13 〉

● 災害ボランティア養成研修会の開催

災害ボランティア活動は、ますます社会的期待が高まっています。そうしたことから、災害ボランティアの果たす役割や活動について理解を深め、防災意識の高揚をはかり、安心・安全のまちづくりに積極的に参加していただくことを目的として各種研修会を開催しました。

① 災害ボランティアセンター設置訓練（新発田市総合防災訓練）

- ・日 時：令和4年10月2日（日）8：30～12：00
- ・会 場：新発田市立藤塚小学校
- ・参加者：訓練 19人 / 一般来場者275人

② 「地域とつくる防災フォーラム」（災害ボランティア講座 初級編）

- ・日 時：令和4年9月10日（土）13：30～15：30
- ・会 場：新発田市生涯学習センター 講堂
- ・講 師：NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李 仁鉄 氏
減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 浅野 幸子 氏

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者	113人	125人	129人

③ 災害ボランティアセンター模擬訓練 ～災害ボランティア講座 初・中級編～

- ・期 日：令和4年11月3日（祝・木）
- ・会 場：ボランティアセンター
- ・講 師：NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李 仁鉄 氏

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者（参加者）	20人	33人	30人

④ 災害ボランティア連絡会議 ～災害ボランティア講座 上級編～

- （第1回）令和4年7月14日（木）・ボランティアセンター 31人
- （第2回）令和4年9月27日（火）・ボランティアセンター 16人
- （第3回）令和5年2月28日（火）・ボランティアセンター 20人

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者（参加者）	20人	17人	67人（延べ）

● 除雪ボランティア活動

今年度の除雪ボランティア活動については、「生活応援団」の活動として、一人暮らし高齢者や障がいのある方で自力での除雪が困難な方々へ、生活通路の除雪活動を行いました。

災害級の降雪時には、雪害ボランティアセンターを設置して対応する準備も行いました。

《生活応援団 除雪活動 期 間：令和4年12月～令和5年2月》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象世帯	51世帯	45世帯	61世帯
活動件数	36件	26件	42件
活動延べ人数	72人	26人	43人
ボランティア登録数	99人	107人	116人

(14) マイクロバス（ボランティア号）運行事業 〈 P 69 〉

マイクロバスを運行し、ボランティア活動や地域福祉活動の円滑な推進に務めました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
運行回数	46回	52回	62回

(15) 県共同募金会新発田市共同募金委員会事務局の運営

- 新潟県共同募金会新発田市共同募金委員会の事務局を担当し、市民の理解と募金委員・募金協力委員・福祉関係者等の協力を得て、連帯感の高揚と募金活動の円滑な推進と拡充を図り、共同募金の実績増を図りました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般募金	13,679,481円	13,678,087円	12,808,067円

A 配分額 5,643,316円(令和5年度事業費として新潟県全体の福祉に活用されます。)

B 配分額 8,155,453円(令和5年度事業費として市内の地域福祉推進に活用されます。)

災害世帯へ県共同募金会からの見舞い金等お届けしました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
見舞金	1世帯 10,000円	1世帯 10,000円	0世帯 0円
弔慰金	0件 0円	0件 0円	0件 0円

- 福祉団体支援

高齢者や障がい者等各種福祉団体活動の活性化を目的に助成しました。

助成先	助成金額(円)
新発田市老人クラブ連合会への助成	450,000
身体障害者団体連合会への助成	100,000
民生委員児童委員連合会助成	300,000
地区民生委員協議会助成	10地区 555,000
自治会連合会への助成	500,000
新発田市ボランティア連絡協議会	200,000

- 地域支え合い活動支援事業公募型助成

地域の福祉を支える様々なボランティア活動や市民活動団体を支援し、市民参加による福祉のまちづくりを進めるため、公募により下記団体に助成しました。

団体名	助成金額（円）
下町区	118,000
外ヶ輪地区 避難所運営委員会	150,000
ボランティア しゃべる	121,000
本町1丁目町内会	150,000

(16) 新発田市民生委員児童委員連合会事務局の運営

市民生委員児童委員連合会の事務局を担当し、会の活動を推進するとともに地域福祉・在宅福祉活動の推進に努めました。

- 民生委員児童委員の資質向上と適切な援助活動を推進するため、研修会と視察研修を行い、活動の推進に努めました。
- 毎月役員会及び、理事会を開催し関係機関との連携を図りました。
- 活動の活発化を図るため、企画部・児童部の活動推進に努めました。

(17) 日本赤十字社新潟県支部新発田市地区事務局の運営

日赤新発田市地区の事務局を担当し、赤十字の「人道」・「博愛」の精神を尊重し、その活動と精神が常に生かされるよう市民に啓発するとともに、赤十字の活動財源である協力金の増強に努めました。

- 市民を対象とした救急教室の開催。また、日赤安全奉仕団・日赤奉仕団が防災訓練・福祉施設での奉仕作業等の活動を積極的に展開されるよう努めました。

- 日赤協力金収納実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
日赤社費・協力金収納実績	10,363,985円	9,977,367円	9,691,897円

- 災害世帯へ見舞金をお届けしました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
災害見舞金	1世帯 10,000円	4世帯 40,000円	—
弔慰金	—	—	—

- 救急員養成講習

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加者	—	—	13人

- 基礎（AED）講習会

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加者	—	—	15人

(18) 新発田市ボランティア連絡協議会事務局の運営

- ボランティア連絡協議会

- (ア) 総 会

- ・期 日： 令和4年5月24日（火）
 - ・会 場： 新発田市ボランティアセンター
 - ・参 加： 団体（35団体）、個人ボランティア（2名）

- (イ) 研修視察

- ・期 日： 令和4年7月28日（火）
 - ・会 場： 長岡市（河合継之助記念館、山本五十六記念館、県立歴史博物館）
 - ・参 加： 32名

3 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業 〈 P144 〉

介護保険法に基づき、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、居宅サービスの提供が確保されるよう努めました

- しばた社協居宅介護支援センター

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
給付管理件数	2,435件	2,180件	2,080件
介護予防ケアプラン 作成件数	457件	342件	688件

(2) 通所介護事業（デイサービス事業） 〈 P92 〉

介護保険法に基づき、日常生活上の世話及び機能訓練を行い、社会的孤立感の解消、心身の機能維持、家族の身体的・精神的負担の軽減に努めました。

- 新発田北デイサービスセンター 〈 P92 〉

- (ア) 受 入 日 数 363日
 - (イ) 延利用者数 6,022人 (一日平均16.6人)
 - (ウ) 定員数 31人

- 加治川デイサービスセンター 〈 P105 〉

- (ア) 受 入 日 数 355日
 - (イ) 延利用者数 7,503人 (一日平均21.1人)
 - (ウ) 定員数 35人

- 豊浦デイサービスセンター 〈 P100 〉

- (ア) 受 入 日 数 363日
 - (イ) 延利用者数 3,522人 (一日平均9.7人)
 - (ウ) 定員数 27人

- 新発田南デイサービスセンター 〈 P96 〉
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 3 日
 - (イ) 延利用者数 7, 1 8 9 人 (一日平均 1 9 . 8 人)
 - (ウ) 高齢者、障がい者を合わせた定員数 3 5 人
- 身体障がい者
 - (ア) 受 入 日 数 3 6 3 日
 - (イ) 延利用者数 9 1 9 人 (一日平均 2 . 5 人)

(3) 訪問介護事業 (ホームヘルプサービス事業) 〈 P109 〉

介護保険法に基づき、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護、その他生活全般にわたる援助を目的とし、事業展開に努めました。また、障がい者で生活支援を必要とする家庭を訪問し必要なサービスに努めました。

- 新発田市社協訪問介護事業所
 - 訪問介護 派遣延回数 1, 2 4 2 回
 - 介護予防訪問介護 派遣延回数 9 4 5 回

4 ボランティア活動の推進

ともに助け合い「ともに生きる」力と豊かさを育むため、ボランティア活動に対する市民の関心を高め、多くの市民による積極的な活動への参加を促し、だれもが安全で安心して暮らせる地域社会の形成に向けた取り組みを推進しました。

(1) ボランティア活動の推進 〈 P13 〉

ともに助け合い「ともに生きる」力と豊かさを育むため、ボランティア活動に対する市民の関心を高め、多くの市民による積極的な活動への参加を促し、だれもが安全で安心して暮らせる地域社会の形成に向けた取り組みを推進しました。

1 ボランティアに関する講座及びセミナー等の開催

① 災害ボランティアセンター設置訓練 (新発田市総合防災訓練) (再掲)

- ・日 時：令和4年10月2日(日) 8:30~12:00
- ・会 場：新発田市立藤塚小学校
- ・参加者：訓練 19人 / 一般来場者 275人

② 「地域とつくる防災フォーラム」 (災害ボランティア講座 初級編) (再掲)

- ・日 時：令和4年9月10日(土) 13:30~15:30
- ・会 場：新発田市生涯学習センター 講堂
- ・講 師：NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李 仁鉄 氏
減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 浅野 幸子 氏

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者	113人	125人	129人

③ 災害ボランティアセンター模擬訓練 ～災害ボランティア講座 初・中級編～（再掲）

- ・期 日：令和4年11月3日（祝・木）
- ・会 場：ボランティアセンター
- ・講 師：NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李 仁鉄 氏

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者（参加者）	20人	33人	30人

④ 災害ボランティア連絡会議 ～災害ボランティア講座 上級編～（再掲）

- （第1回）令和4年7月16日（木）・ボランティアセンター 31人
- （第2回）令和4年9月27日（火）・ボランティアセンター 16人
- （第3回）令和5年2月28日（火）・ボランティアセンター 20人

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者（参加者）	20人	17人	67人（延べ）

2 ボランティアに関する交流及びネットワークづくり

①新発田市ボランティア連絡協議会

84団体及び個人ボランティア8名が加盟し、団体相互の連携、情報交換、交流及び協働での活動などを通じて、ボランティア活動の推進と地域福祉の向上に努めています。

②地域みまもり隊の集い

- ・日 時：令和4年9月9日（金）13：30～16：00
- ・会 場：新発田市生涯学習センター 講堂
- ・内 容：講座「認知症とともに生きる地域～私たちにできること～」
高齡福祉課 地域ケア推進係
落語 演台「笑って楽しく楽々らく語」
三流亭楽々さん
- ・参 加：129人

③ふくしの集い

- ・日 時：令和4年11月29日（火）13：00～15：30 （再掲）
- ・会 場：新発田市民文化会館 大ホール
- ・内 容：基調講演
「広がれ！てへぺろの輪～認知症の方とつくる注文を間違える料理店」
講 師：小国 士郎 氏
- ・参 加：216人

（2）令和4年度 ボランティアフェスティバル < P16 >

- 期 日：令和4年10月8日（土）
- 会 場：新発田市カルチャーセンター
- 参 加：1,232人

(3) 24時間テレビチャリティー（日本テレビ・全国社協との協力事業）

期 日：令和④年8月28日（日）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
募金実績額	195,014 円	43,625 円	143,544 円

(4) 各種ボランティア講座の開催 〈 P13 〉

・きっかけ講座

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講延人数	33人	24人	33人

《全5講座 受講者延べ33人》

	日時/場所	内容	講師
1	令和4年6月25日（土） 13：30～15：30	音声訳体験講座	音声訳 むぎの会
2	令和4年7月2日（土） 10：00～12：00	要約筆記体験講座	要約筆記サークル 四季
3	令和4年7月7日（木） 10：00～12：00	手話体験講座	手話サークル 木の芽の会
4	令和4年7月8日（金） 10：00～12：00	点訳体験講座	新発田点訳奉仕団 まどかグループ
5	令和4年7月15日（金） 10：00～12：00	拡大写本体験講座	拡大写本「結の会」

(5) 見守り・支え合いの「ながら活動」の推進

平成28年度からスタートした「地域みまもり隊」では、日常生活・活動を送りながら行う“ながら活動”として民生・児童委員や自治会連合会をはじめ、市民の皆様はこの活動の趣旨を説明してきました。

令和4年度においても、コロナ禍により思うような活動ができない中にも新規に加入をいただきました。

この活動で得られた“気づき”課題解決に向けて当会が繋ぐ役割を果たしています。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
団 体	164 団体 1,841 人	169 団体 1,760 人	173 団体 1,773 人
個 人	125 世帯 142 人 3 匹	130 世帯 152 人 3 匹	143 世帯 161 人 3 匹

● 地域みまもり隊の集い （再掲）

- ・日 時：令和4年9月9日（金）13：30～16：00
- ・会 場：新発田市生涯学習センター 講堂
- ・内 容：講座「認知症とともに生きる地域～私たちにできること～」
高齡福祉課 地域ケア推進係
落語 演台「笑って楽しく楽々らく語」
三流亭楽々さん
- ・参 加：129人

5 在宅福祉サービス事業の推進

高齢者をはじめ障がい者が在宅で安心して生活できるよう、当事者や地域のニーズに合ったサービスが提供できるように努めました。

(1) 在宅高齢者給食サービス事業 〈 P152 〉

- 新発田市給食ボランティアグループ（新発田・豊浦地区）

- ・実施回数 39回
- ・調理ボランティア延べ 328人 ・運転ボランティア延べ 315人

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
配食数（延べ）	1,900食	2,167食	2,052食

- ボランティア紫雲寺友の会（紫雲寺・加治川地区）

- ・実施回数 42回
- ・調理ボランティア延べ 232人 ・運転ボランティア延べ 112人

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
配食数（延べ）	277食	407食	308食

(2) 新発田中央地域包括支援センター 〈 P148 〉

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、尊厳ある生活の継続のために地域の中に積極的に入って問題の発見に努め、保健・福祉・医療の専門職や民生委員、ボランティア等地域福祉を支える様々な関係者と連携を創り、ネットワークの構築を図り、地域において総合的なマネジメントを実施し、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活ができるように支援しました。

- 介護予防支援業務

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予防給付件数	2,977件	2,781件	1,517件
介護予防ケアマネジメントA	1,441件	1,255件	633件
介護予防ケアマネジメントB	119件	150件	61件

- 包括的支援業務

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総合相談件数（実／延）	3,128件 /4,443件	3,486件 /5,097件	2,002件 /3,470件
権利擁護事業件数（実／延）	51件/533件	39件/483件	9件/213件
住宅改修支援件数（実）	9件	6件	7件

- 地域ケア会議の開催

令和4年度には、地域ケア会議問題解決型を3回開催し、それぞれの課題解決に取り組みました。

(3) 生活応援団 〈 P7 〉

「手助けが必要な人に手助けできる人がお手伝いする」という趣旨のもと、「ちょっと誰かに手を貸してもらいたい」という地域の個別ニーズに応え、地域の支え合い、助け合いの担い手として活動する会員相互の助け合い活動を展開しました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
提供会員数	34人	40人	46人
利用会員数	184人	82人	122人
活動件数	907件	845件	773件

6 障がい児・者福祉の推進

障がい児・者が地域において安心して暮らすことができるように、また、障がいの程度や障がいの特性に応じたサービス・相談支援に努めました。

(1) 障がい福祉サービス事業の展開 〈 P113 〉

心身の障がいのため日常生活を営むのに支障のある方等にホームヘルプサービスや移動支援事業を実施しガイドヘルプサービスを提供しました。

- 新発田市社協居宅介護等事業所（居宅介護 ホームヘルプ） 〈 P113 〉

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
派遣世帯数	8世帯	7世帯	6世帯
派遣延時間数(身体)	544時間	551.5時間	530.5時間
派遣延時間数(家事)	455.5時間	398時間	369時間
派遣延回数	782回	731回	687回

- 移動支援（ガイドヘルプサービス）事業 〈 P116 〉

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
派遣件数	502件	402件	349件
派遣時間数	875.5時間	796.5時間	791時間
利用契約者数	24人	20人	18人
ヘルパー人数	8人	6人	5人

(2) 意思疎通支援事業の受託運営 〈 P119 〉

- 声の広報発行事業

協力団体 : 音声訳「むぎの会」

利用登録者数 : 17名

利用状況 : ・ 広報しばた (毎月 1日、15日)
 ・ しばた社協だより (毎月15日)
 ・ 健康かいはつ (6、12月)
 ・ 議会報 (4、7、10、2月)
 ・ 新聞コラム (月3回)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
発行数	78	59	78

- 手話奉仕員養成事業

「手話奉仕員養成講座（基礎課程）」を開催

- ・期 日：令和4年10月19日～12月15日 全23回
- ・会 場：新発田市ボランティアセンター
- ・講 師：7人（聴覚障がい者講師4人）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
受講者数	10人	6人	5人

- 手話奉仕員派遣事業

・手話奉仕員派遣事業運営状況

- ・手話奉仕員数 34人
- ・派遣人数 184人
- ・派遣時間数 276時間44分

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
派遣件数	98件	121件	163件

- 要約筆記奉仕員派遣事業

・要約筆記奉仕員派遣事業運営状況

- ・要約筆記奉仕員数 16人
- ・派遣人数 14人
- ・派遣時間数 53時間15分

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
派遣件数	1件	4件	3件

（3）福祉有償運送事業（リフトカーの運行） 〈 P62 〉

歩行困難な障がい者等の福祉の増進と社会参加を図るため、運転ボランティアの協力により、リフトカー「あやめ号」を運行しました。

- ・利用登録者数 11人
- ・運転ボランティア登録者数 5人

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
運行件数	199件	372件	234件

（4）複合型福祉施設ほのぼの家族運営事業 〈 P128 〉

子どもから高齢者まで誰もが利用できる複合型福祉施設として、子育て支援や障がい児の放課後支援、世代間交流事業の推進に努めました。

- 放課後等デイサービス

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
延利用者数	2,750人	2,427人	2,213人

7 **生きがい事業の推進**

高齢者が健康で生きがいを持って生活できるよう受託運営を行ってきました「眺海荘」「さくら苑」「ほうづきの里」の3施設については令和2年度末をもって事業が終了し、閉館となりました。

福祉センターについては、令和3年度からは「老人福祉センター 金蘭荘」のみの運営となり、引き続き種々の活動を通じ、利用者の生きがいの増進が図られるよう努めました。また、市から委託された敬老会についても、コロナ禍の中一堂に会しての祝宴の開催が中止となり令和2年度に引き続き祝い品の配布の形での開催となりました。

(1) 敬老会及び金婚祝い事業の受託運営 〈 P155 〉

● 敬老会の開催状況

対象者 75才以上 ※米寿・白寿・新100歳の方には祝状と祝品を贈りました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者	16,238人	15,814人	16,909人
地区開催出席者	15,286人	15,423人	16,261人
	記念品配布数	記念品配布数	記念品配布数
施設入所対象者	630人	614人	648人
	記念品配布数	記念品配布数	記念品配布数

※新型コロナウイルスの感染拡大を受け、市内全ての祝宴を中止し、記念品を配布

● 金婚祝い事業

市内に在住の金婚を迎えられた夫婦に記念品を贈り金婚を祝いました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	146組	234組	290組

(2) 福祉センター等管理運営事業

新型コロナウイルスの感染拡大により、利用人数や飲食総等の一部制限したことや、これまで利用していただいていた団体の利用が自粛されたことで、利用者数は大きく減少しています。

● 老人福祉センター「金蘭荘」 〈 P140 〉

開館日数 294日

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	3,319人	2,595人	2,441人

● 地域のお茶の間「金蘭荘サロン」

季節ごとの行事を工夫しながら、仲間づくり・交流の場を提供します。

実施内容については、参加者が意見を出し合いながら活動を行います。

※令和4年度においても新型コロナウイルス感染予防のため、活動を休止しました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
回数	—	—	—
延参加者数	—	—	—

(3) ふれあい・いきいきサロン活動 〈 P59 〉

少子高齢化社会が進む中、高齢者や障がい者、子育て中の母親など、世代・性別・文化の壁を越えて、いろいろな住民が住み慣れた場所でいつまでもいきいきと暮らせるように、自由に集える地域の交流の場づくりを進め、ご近所同志のつながりづくりや心と体の健康維持、情報交換が気軽にできるよう、地域のボランティアを中心に、おしゃべり会や昼食会、歌や踊りの鑑賞会を開催、地域住民の生きがいや社会参加などの充実を図りました。

また、社協の運営管理施設やレクリエーション用具を利用できるよう書類等整備し明示しました。加えて、ボランティア連絡協議会と連携を図り、ボランティアの講師を派遣できるよう整備しました。

● 地区別開催状況

地 区	サロン数
外ヶ輪	11
猿橋	3
御免町	2
二葉	6
住吉	2
東豊	2
五十公野	8
松浦	8
米倉	3
赤谷	1
川東	7
菅谷	8
加治	6

地 区	サロン数
佐々木	10
豊浦	18
紫雲寺	11
加治川	12

<p>テーマ型サロン</p> <p>男性介護者サロン ほっこり 子育てサークル なないろ プチオレンジカフェ えがおの輪 みんなの食堂おひさま食堂</p>

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開催サロン数	121箇所	116箇所	118箇所

8 **子育て、若者支援事業**

(1) 子育て支援事業（複合型福祉施設ほのぼの家族運営事業） 〈 P132 〉

子どもから高齢者まで誰もが利用できる複合型福祉施設として、子育て支援や障がい児の放課後支援、世代間交流事業の推進に努めました。

また、初めて赤ちゃんを育てているお母さんのための仲間づくり・親子の絆作り・育児についての情報交換・学びの場作り等を目的に、対象を生後2～5か月の第1子のお子さんとそのお母さんとしたBPプログラム（ベビープログラム）事業を3回実施し、初めての育児に対する不安の解消や仲間作りを推進しました。

● 地域子育て支援センター(子育て相談、プレイルーム)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
延利用者数	4,292人	3,394人	3,100人

- 子どもデイサービス

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
延利用者数	184人	200人	259人

(2) 若者自立支援事業 〈 P80 〉

若者サポートステーション、ボランティア団体、他関連団体等と連携してボランティア活動を通じた社会的な居場所づくりや、就労意欲の向上に努めました。

「若者自立支援のための関係機関・団体情報交換会」については新型コロナウイルス感染予防のため中止としました。

- ボランティア体験

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
音声訳ボランティア むぎの会	1人	0人	1人
社協事業ボランティア	573人	573人	837人
団体へのボランティアコーディネート	1件	0件	0件

- 若者交流会・親のサロン

ひきこもり、ニート、不登校等生きづらさを抱え、社会と繋がるのが困難な若者が集い、日頃の思いを話し合ったり、情報交換を行うなどしてつながることへの第一歩となる場を運営しました。また、その親の不安解消、親同士の交流等を目的として親のサロンも同時に開催しました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
若者交流会 毎月 第1・3金曜	273人 (年18回)	273人 (年18回)	269人 (年19回)
親のサロン 奇数月 第3金曜	20人 (年5回)	17人 (年4回)	46人 (年6回)

9 総合相談事業

(1) 地区担当制の導入

地区福祉活動計画の策定済の地域に対して担当職員を配置し、継続的な支援・相談窓口として地域の支援を行いました。

(2) 総合相談会の実施

①高齢者とその家族を対象とした「あんしん相談会」については中止しました。

②孤立化による空家の増加を予防する多世代参加型プログラム開発事業に基づく総合相談会を2回開催しました。

相談会では将来のことについてや財産、相続等その内容に応じて各分野の専門家による適切なアドバイスを行いました。

開催日	相談件数	相談者数	相談延べ数 相談1件で複数内容あり
①令和4年7月24日	12	13	25
②令和5年3月26日	20	27	31

以上が令和3年度事業の概要ですが、資料については次ページ以下に掲載しました。

令和4年度事業報告【資料編】

○社会福祉協議会費地区別実績一覧

- ・令和4年度新発田市社会福祉協議会費 地区別実績一覧
- ・令和4年度日赤社費地区別実績一覧
- ・令和4年度共同募金戸別募金地区別実績一覧（一般募金）

○デイサービスセンター事業報告（収益及び利用者の推移）

- ・北デイサービスセンター
- ・南デイサービスセンター
- ・豊浦デイサービスセンター
- ・加治川デイサービスセンター

○訪問介護事業報告（収益及び利用者の推移）

- ・新発田市社協訪問介護事業所

○福祉センター等事業報告（利用料及び利用者の推移）

- ・老人福祉センター金蘭荘

○令和4年度職員研修参加状況

令和4年度 新発田市社会福祉協議会費 地区別一覧表

○取りまとめ期間 令和4年7月上旬～8月末日 1世帯当たり 400円

区分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合	一世帯当たり金額
本町	22,377	17,017	4,127,779	76%	243
五十公野	1,772	1,461	439,190	82%	301
松浦	614	528	177,200	86%	336
米倉	344	312	119,500	91%	383
赤谷	169	164	59,600	97%	363
川東	1,288	1,075	393,220	83%	366
菅谷	798	793	272,690	99%	344
加治	1,107	1,106	285,400	100%	258
佐々木	952	920	279,337	97%	304
豊浦	2,675	2,431	668,560	91%	275
紫雲寺	2,020	1,993	728,650	99%	366
加治川	1,786	1,742	597,400	98%	343
合計	35,902	29,542	8,148,526	82%	276

令和4年度 日赤社費 地区別一覧表

○取りまとめ期間 令和4年6月上旬～6月末日 1世帯当たり 500円

区分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合	一世帯当たり金額
本町	22,377	9,599	4,747,032	43%	495
五十公野	1,773	1,079	536,062	61%	497
松浦	622	389	192,750	63%	496
米倉	350	305	152,500	87%	500
赤谷	189	141	71,500	75%	507
川東	1,307	1,004	498,103	77%	496
菅谷	815	730	359,990	90%	493
加治	1,114	708	353,850	64%	500
佐々木	1,011	725	355,710	72%	491
豊浦	2,680	1,502	743,850	56%	495
紫雲寺	2,013	1,815	903,650	90%	498
加治川	1,796	1,554	776,900	87%	500
合計	36,047	19,551	9,691,897	54%	496

令和4年度 共同募金個別募金 地区別実績一覧（一般募金）

○取りまとめ期間 令和4年10月上旬～10月末日 1世帯当たり450円

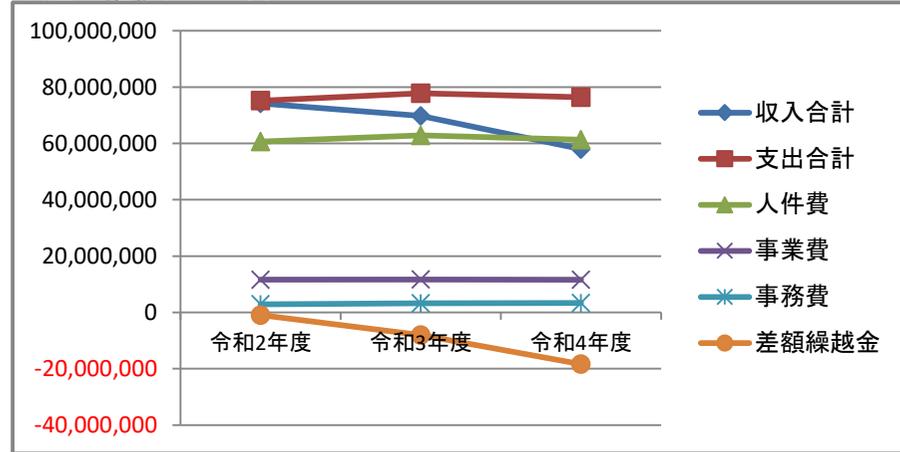
区分	世帯数	協力世帯数	実績額	協力世帯割合	一世帯当たり金額
本町	22,489	17,360	4,402,103	77%	254
五十公野	1,773	1,615	510,125	91%	316
松浦	612	514	189,300	84%	368
米倉	337	299	128,100	89%	428
赤谷	162	162	66,750	100%	412
川東	1,290	1,120	448,791	87%	401
菅谷	789	762	302,420	97%	397
加治	1,102	1,101	328,950	100%	299
佐々木	989	955	324,385	97%	340
豊浦	2,664	2,218	696,150	83%	314
紫雲寺	2,020	1,883	804,200	93%	427
加治川	1,787	1,670	655,427	93%	392
合計	36,014	29,659	8,856,701	82%	299

北デイサービスセンター事業報告書

収益の推移(事業活動収支) (円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入合計	74,203,196	69,727,180	57,984,769
支出合計	75,143,397	77,801,911	76,360,346
人件費	60,633,250	62,852,747	61,351,455
事業費	11,633,713	11,671,494	11,651,038
事務費	2,876,434	3,277,670	3,357,853
差額繰越金	-940,201	-8,074,731	-18,375,577

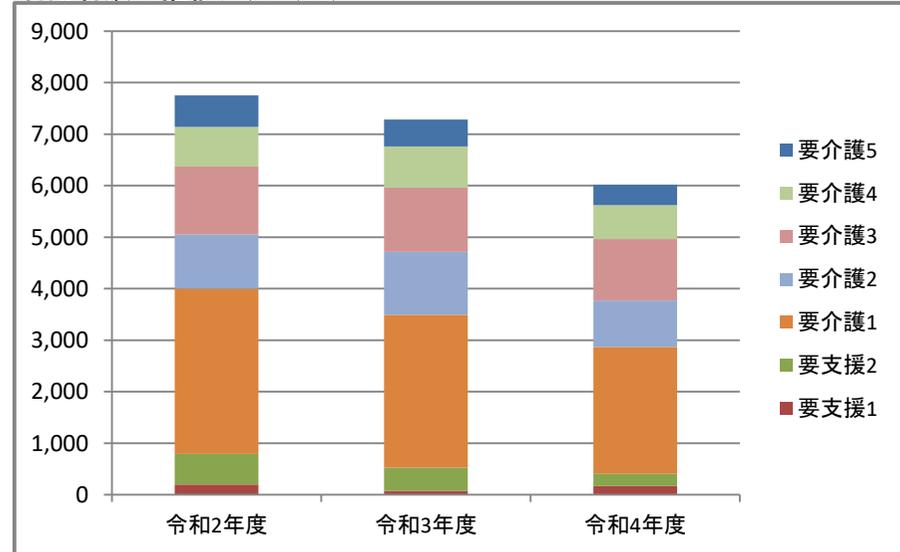
収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移 (人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
要支援1	197	73	167
要支援2	595	451	246
要支援計	792	524	413
要介護1	3,212	2,968	2,455
要介護2	1,050	1,222	902
要介護3	1,317	1,247	1,195
要介護4	773	801	655
要介護5	607	524	402
要介護計	6,959	6,762	5,609
合計	7,751	7,286	6,022

利用者数の推移グラフ(人)

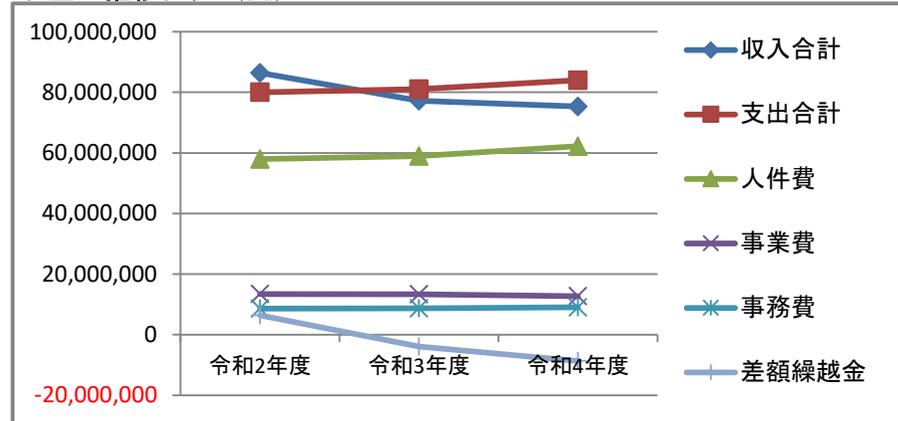


南デイサービスセンター事業報告書

収益の推移(事業活動収支) (円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入合計	86,422,469	77,188,408	75,327,942
支出合計	80,010,245	81,066,082	83,997,265
人件費	57,964,768	58,913,565	62,218,378
事業費	13,419,126	13,390,824	12,708,146
事務費	8,626,351	8,761,693	9,070,741
差額繰越金	6,412,224	-3,877,674	-8,669,323

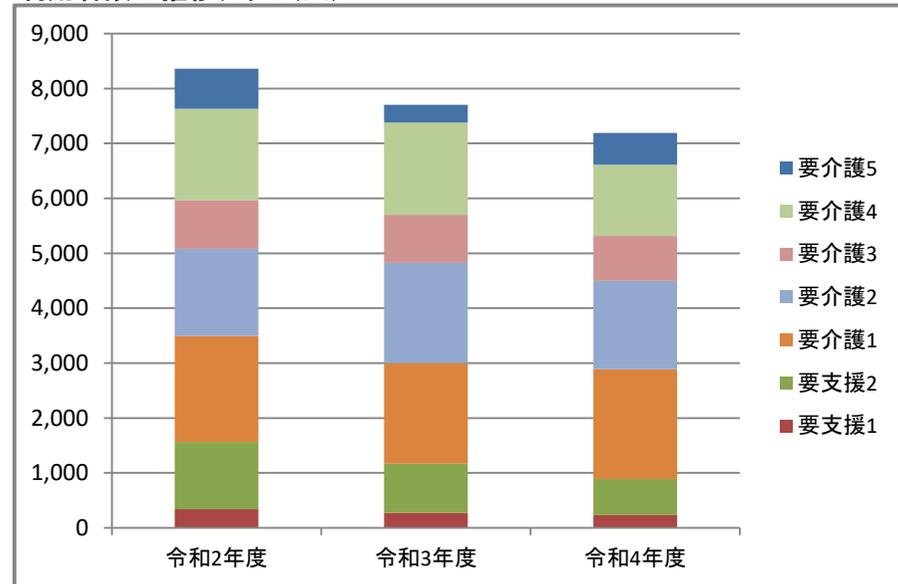
収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移 (人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
要支援1	337	275	234
要支援2	1,225	896	655
要支援計	1,562	1,171	889
要介護1	1,934	1,827	1,999
要介護2	1,585	1,830	1,607
要介護3	884	871	820
要介護4	1,667	1,681	1,299
要介護5	730	323	575
要介護計	6,800	6,532	6,300
計	8,362	7,703	7,189
障がい	1,115	741	919
合計	9,477	8,444	8,108

利用者数の推移グラフ(人)

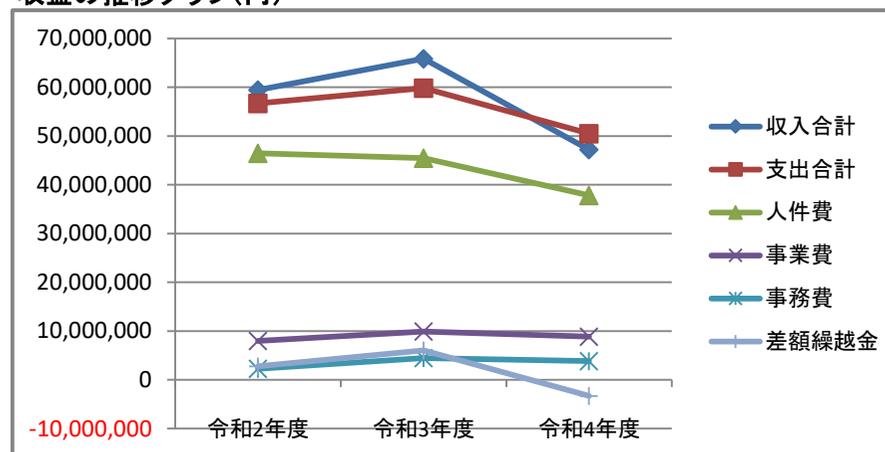


豊浦デイサービスセンター事業報告書

収益の推移(事業活動収支) (円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入合計	59,452,520	65,876,240	47,211,964
支出合計	56,696,899	59,845,703	50,518,734
人件費	46,461,920	45,495,437	37,831,628
事業費	7,975,173	9,899,492	8,857,012
事務費	2,259,806	4,450,774	3,830,094
差額繰越金	2,755,621	6,030,537	-3,306,770

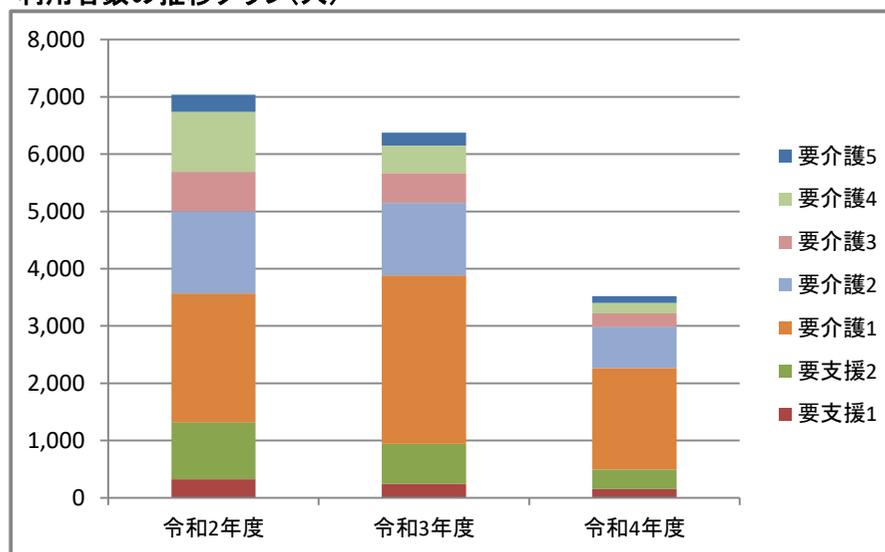
収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移 (人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
要支援1	323	244	153
要支援2	999	697	341
要支援計	1,322	941	494
要介護1	2,248	2,943	1,771
要介護2	1,431	1,261	719
要介護3	690	525	236
要介護4	1,046	480	185
要介護5	301	222	117
要介護計	5,716	5,431	3,028
合計	7,038	6,372	3,522

利用者数の推移グラフ(人)

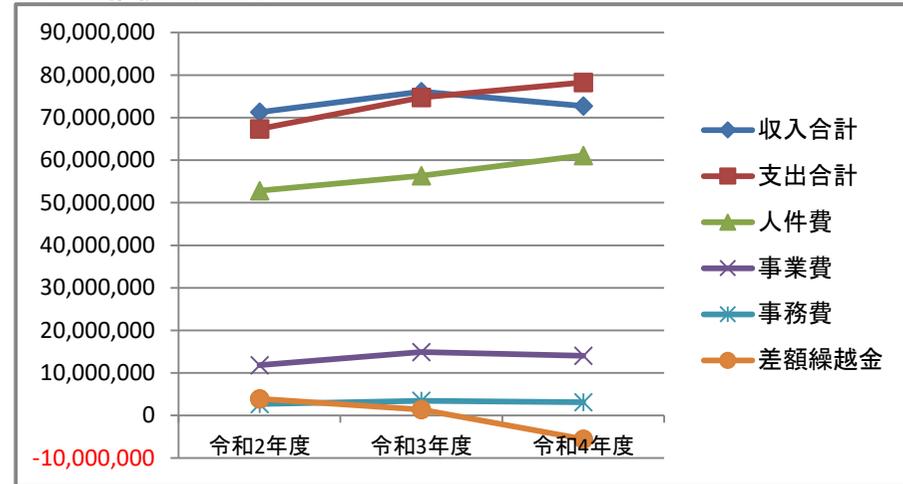


加治川デイサービスセンター事業報告書

収益の推移(事業活動収支) (円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入合計	71,279,671	76,114,467	72,726,835
支出合計	67,359,340	74,706,572	78,279,636
人件費	52,831,268	56,349,923	61,123,565
事業費	11,827,792	14,914,538	14,051,892
事務費	2,700,280	3,442,111	3,104,179
差額繰越金	3,920,331	1,407,895	-5,552,801

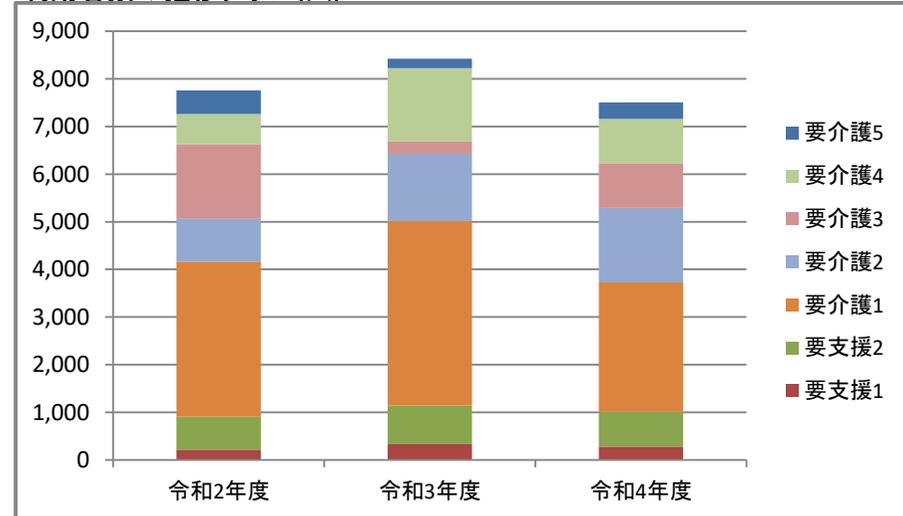
収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移 (人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
要支援1	214	334	283
要支援2	693	808	731
要支援計	907	1,142	1,014
要介護1	3,256	3,872	2,711
要介護2	895	1,416	1,568
要介護3	1,569	256	934
要介護4	636	1,541	934
要介護5	494	194	342
要介護計	6,850	7,279	6,489
合計	7,757	8,421	7,503

利用者数の推移グラフ(人)

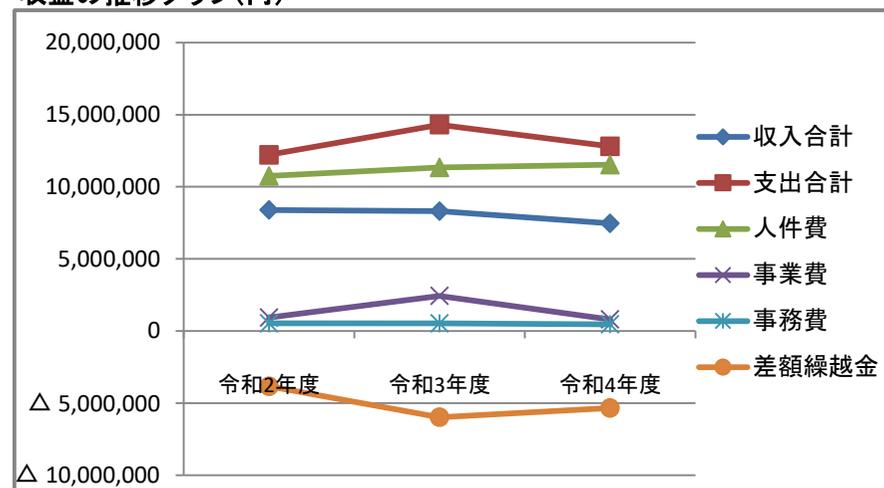


新発田市社協訪問介護事業事業報告書

収益の推移(事業活動収支) (円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入合計	8,390,030	8,319,075	7,466,783
支出合計	12,223,153	14,302,085	12,798,106
人件費	10,755,373	11,342,441	11,534,502
事業費	930,520	2,432,859	799,797
事務費	537,260	526,785	463,807
差額繰越金	-3,833,123	-5,983,010	-5,331,323

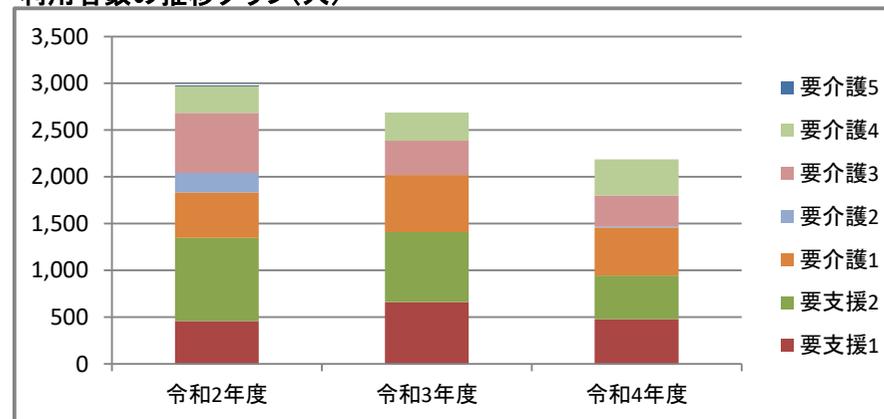
収益の推移グラフ(円)



利用者数の推移 (人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
要支援1	460	661	478
要支援2	887	748	467
要支援計	1,347	1,409	945
要介護1	489	613	513
要介護2	207	0	14
要介護3	640	365	330
要介護4	291	302	385
要介護5	1	0	0
要介護計	1,628	1,280	1,242
合計	2,975	2,689	2,187

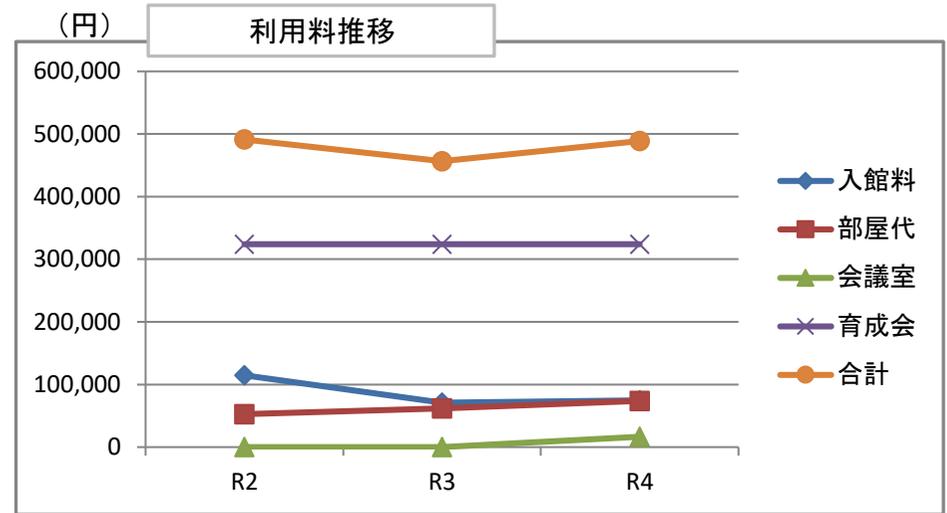
利用者数の推移グラフ(人)



老人福祉センター「金蘭荘」

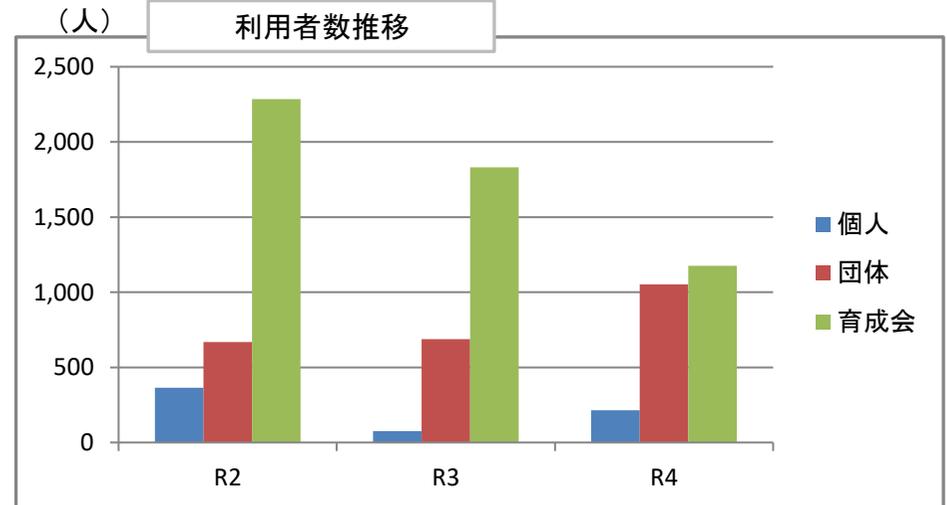
(円)

利用料の推移			
	R2	R3	R4
入館料	114,600	70,960	74,500
部屋代	52,600	61,600	73,800
会議室	0	0	16,510
育成会	324,000	324,000	324,000
合計	491,200	456,560	488,810



(人)

利用者の推移			
	R2	R3	R4
個人	365	76	214
団体	669	687	1,051
育成会	2,285	1,832	1,176
合計	3,319	2,595	2,441



開館日数			
	R2	R3	R4
開館日数	263	285	294

令和4年度職員研修会等参加状況

テーマ別研修・専門研修(事務局)

月 日	実施場所	研修の名称	参加人数
2022年4月22日	新発田警察署	特殊詐欺防止推進員研修会	1
2022年4月22日	新発田警察署	特殊詐欺防止推進員研修会	1
2022年5月19日	ほのぼの家族	令和4年度第1回 放課後等デイサービス 虐待防止委員会研修	10
2022年5月21日	自宅Zoom	ベビープログラム登録更新講習会	1
2022年6月22日	生涯学習センター	暴力団による不当な行為の防止等に関する法律に規定する講習	1
2022年6月22日	新潟県公安委員会	不当要求防止責任者講習	1
2022年6月24日	新潟ユニゾンプラザ	新潟県内社協職員連絡会 若手社協職員の集いvol.1 社協職員”伝える力”向上研修	4
2022年6月24日	新潟ユニゾンプラザ	市町村民生委員児童委員協議会 事務担当者研修会	2
2022年6月27日	ZOOM	令和4年度新潟県相談支援従事者初任者研修	2
2022年6月28日	ZOOM	令和4年度新潟県相談支援従事者初任者研修	2
2022年6月29日	ボランティアセンター	第1回県北9市町村災害ボランティア担当者会議	3
2022年6月30日	阿賀野市ふれあい会館	令和4年度新潟県相談支援従事者初任者研修	2
2022年7月1日	阿賀野市ふれあい会館	令和4年度新潟県相談支援従事者初任者研修	2
2022年7月13日	聖籠町文化会館	安全運転管理者研修	1
2022年8月5日	ZOOM	令和4年度新潟県相談支援従事者初任者研修	2
2022年8月22日	新潟ウェルネス	衛生推進者養成研修	1
2022年9月1日	新発田市カルチャーセンター	令和4年度新潟県相談支援従事者初任者研修	2
2022年9月2日	新発田市カルチャーセンター	令和4年度新潟県相談支援従事者初任者研修	2
2022年9月21日	YouTube	健康保険委員研修会	1
2022年9月28日	ZOOM	令和4年度成年後見制度中核機関職員研修会	1
2022年10月5日	YouTube	親心後見webセミナー	1
2022年10月7日	生涯学習センター	市・人権講座	1
2022年10月15日	イクネスしばた	手をつなぐ育成会研修会	1
2022年10月22日	隣保館	部落解放第38回新潟県研究集会	1
2022年10月26日	ZOOM	令和4年度生活福祉資金貸付事業担当者会議	2
2022年10月27日	ZOOM	令和4年度ハラスメント防止対策研修 (事務局)	4
2022年11月11日	ZOOM	うらしま太郎インストラクター研修	2
2022年12月9日	新潟ユニゾンプラザ	福祉教育担当職員情報交換会	2
2022年12月23日	ZOOM	令和4年度市町村社協生活福祉資金担当課長会議	2
2023年1月16日	ボランティアセンター	第2回県北9市町村災害ボランティア担当者会議	3
2023年1月19日	ほのぼの家族	令和4年度第2回 放課後等デイサービス 虐待防止委員会研修	10
2023年1月23日	興和ビル	令和4年度法人後見・権利擁護センター職員研修会	2
2023年1月25日	ZOOM	認知症多職種協働研修	1
2023年1月29日	生涯学習センター	避難支援者セミナー	1
2023年2月6日	ZOOM	令和4年度身寄りなし勉強会	3
2023年2月24日	ZOOM	うらしま太郎インストラクター研修	2
2023年2月28日	新潟ユニゾンプラザ	令和4年度地域における権利擁護体制の推進検討委員会	1
2023年3月2日	ZOOM	K-ねっと全国セミナー	2
2023年3月24日	新発田市役所	令和4年度第2回新発田市自立支援協議会(全大会)	1

テーマ別研修・専門研修(事務局)

月 日	実施場所	研修の名称	参加人数
2022年4月28日	ZOOM	令和4年度 新潟県介護支援専門員協会 第1回全体研修会	2
2022年5月19日	ほのぼの家族	虐待防止委員会研修	1
2022年5月26日	ZOOM	令和4年度 新潟県高齢者虐待防止研修	1
2022年6月7日	アクティブ交流センター おおり館	令和4年度 自立支援に資する窓口対応力向上研修	1
2022年6月13日	ZOOM	VRを使った認知症体験研修会(Zoom) (株)シルバーウッド	7
2022年6月16日	ZOOM	令和4年度 第1回神経難病セミナー	4
2022年6月16日	新発田市民文化会館	令和4年度 在宅医療・介護連携推進事業	1
2022年6月22日	新発田カルチャーセンター	食品衛生責任者養成講習	3
2022年6月24日	ZOOM	令和4年度 新潟県高齢者虐待防止研修	2
2022年7月6日	ZOOM	令和4年度 第1回地域学習会(Zoom)	3
2022年7月6日	新潟ユニゾンプラザ	令和4年度 ファンリテーション研修会	3
2022年7月7日	ZOOM	VRを使った発達障害体験研修会(Zoom) (株)シルバーウッド	6
2022年7月8日	アクティブ交流センター 屋内広場	新発田市介護予防・自立支援型地域個別会議研修	3
2022年7月8日	新発田市役所 会議室 502	第161回 市町村職員を対象とするセミナー	1
2022年7月14日	ZOOM	令和4年度 新潟県高齢者虐待防止研修	1
2022年7月14日	ZOOM	令和4年度 ときネット研修会	2
2022年7月25日	新発田市ボランティアセンター	第1回 新発田市成年後見センター支援者向け研修会及び連絡会	1
2022年7月27日	アクティブ交流センター きやり館	介護予防のための地域ケア個別会議担当者研修	1
2022年8月23日	聖籠町文化会館	安全運転管理者講習	1
2022年9月2日	ZOOM	介護予防・自立支援型地域ケア個別会議研修(オンライン研修)	4
2022年9月7日	ZOOM	令和4年度 地域学習会	3
9月7, 8日	新潟市民プラザ6階 研修室	令和4年度 新潟県強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】	1
6/30, 7/1, 8/5, 9/1,2	Zoom・阿賀野市ふれあい会館・新発田カルチャーセンター	令和4年度 新潟県相談支援従事者初任者研修	2
7/13,14,27,28	新潟ユニゾンプラザ ・ 朱鷺メッセ	令和4年度 新潟県介護支援専門員「専門課程Ⅰ」	1
2022年8月29日	ZOOM	令和4年度 ケアプランチェック研修	2
2022年9月7日	ZOOM	令和4年度 県立新発田病院 地域学習会	2
2022年9月7日	ZOOM	福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座	1
2022年9月9日	ZOOM	令和4年度 自殺未遂者支援研修会	1
2022年9月15日	ZOOM	令和4年度 地域包括支援センター保健師看護師部会研修	2
2022年9月12日	ZOOM	新発田地区居宅連絡協議会 令和4年度 第1回研修会	1
2022年9月15日	ZOOM	令和4年度神経難病セミナー	2
9/13・16・21	ZOOM	健康保険委員会研修会	8
2022年10月5日	ZOOM	令和4年度 県立新発田病院 地域学習会	5
2022年10月7日	新発田市生涯学習センター講堂	令和4年度 同和問題新発田市職員研修会	4
2022年10月11日	ボランティアセンター	令和4年度 成年後見制度研修	1
2022年10月18日	ZOOM	令和4年度 医療・介護関係者の研修「つなぐ会」看看連携	1
2022年10月19日	聖籠町文化会館	安全運転管理者講習	4
2022年10月27日	ZOOM	令和4年度 ハラスメント防止対策研修会	6
2022年11月2日	ZOOM	令和4年度 新潟県地域包括ケアシステム推進セミナー	1
2022年11月4日	新潟ユニゾンプラザ 4階大研修室	令和4年度 苦情解決責任者等のための苦情解決研修	6
2022年11月5日	新潟ユニゾンプラザ 4階大研修室	令和4年度 苦情解決責任者等のための苦情解決研修	4
2022年11月10日	ZOOM	令和4年度 神経難病リハビリセミナー in Zoom	2
2022年11月10日	新潟ユニゾンプラザ	新潟県女性リーダー育成講座 キャリアアップセミナー	3
2022年11月17日	ZOOM	令和4年度 神経難病リハビリセミナー in Zoom	4
2022年11月21日	ZOOM	令和4年度 成年後見制度市町村長申立推進研修会	1
2022年11月29日	新発田市民文化会館	ふくしの集い	1
2022年12月2日	ZOOM	介護予防講演会～健康長寿のまちをめざして～	2
2022年12月6日	ZOOM	令和4年度 在宅あるあるミニレクチャー	8
2022年12月7日	ZOOM	令和4年度 地域学習会	4
2022年12月12日	健康長寿アクティブ交流センター	介護保険制度・自立支援の理念リーフレットの活用研修	1
2022年12月15日	ZOOM	VRを使った体験研修「仕事と介護の両立について考える」	3
11/24～12/21	しばた居宅	令和4年度 新潟県介護支援専門員「専門研修課程Ⅱ」研修	1
2022年12月26日	ボランティアセンター1階和室	社会福祉法人会計事務研修	1

2023年1月11日	新発田市役所 会議室 501・502	令和4年度 自立支援に資する窓口対応力向上研修 第2回	1
2023年1月19日	ZOOM	令和4年度第4回 神経難病セミナーin zoom	3
2023年1月25日	ZOOM	令和4年度 認知症多職種協働研修	4
2023年1月27日	ZOOM	新潟県内社協職員連絡会 令和4年度 会員研修	2
2023年1月31日	ZOOM	サービスC事業従事者研修会兼介護保険サービス事業所研修会	8
2023年2月7日	ZOOM	令和4年度 市町村認知症施策推進に向けた担当者研修	1
2023年2月9日	新発田市生涯学習センター 講堂	新発田市ひきこもり支援セミナー	1
2023年2月14日	ボランティアセンター	令和4年度 第2回 新発田市成年後見センター支援者向け研修会及び連絡会	1
2023年2月16日	新発田市生涯学習センター多目的ホール	令和4年度 介護予防ケアマネジメント研修会	2
2023年2月17日	ZOOM	令和4年度 新潟県精神医療・保健・福祉関係者合同実践セミナー	1
2023年2月21日	ZOOM	令和4年度 在宅あるあるミニレクチャー	5
2023年2月27日	ZOOM	サービスC事業従事者研修会兼介護保険サービス事業所研修会	5
2023年2月27日	ZOOM	令和4年度 新発田地区居宅介護支援事業者連絡協議会	1
2023年3月13日	ZOOM	令和5年度新発田市介護予防・日常生活支援サービス通所型サービスC・訪問型サービスC事業オンライン説明会	1
2023年3月15日	健康プラザしうんじ	令和4年度 認知症地域支え合いメイトと介護支援専門員との意見交換会	1
2023年3月16日	ZOOM	令和4年度 新潟県介護人材確保推進事業 中堅職員向け次世代リーダー養成研修	1
2023年3月17日	ZOOM	令和4年度 認知症研修会	4
2023年3月30日	健康プラザしうんじ	令和4年度 新発田北地域包括支援センターケアマネミーティング	1